

若い世代に
聞いてみた!

市長とどこでもミーティング

1月10日(土)、市長と若者の交流を図ることを目的として、今年度20歳を迎える方(令和8年二十歳のつどい実行委員)と4月から新しい進路へ進まれる方(令和6年二十歳のつどい実行委員)をお迎えし、「市長とどこでもミーティング」を実施しました。ミーティングでは、潮来の良いところや今後の夢や目標などについて語り合っていました。今回は、その内容の一部をご紹介します。

【参加者】

令和6年二十歳のつどい実行委員

おおさき のどか みどりかわ いくと
大崎 和楓さん 緑川 育人さん

令和8年二十歳のつどい実行委員

あおき かいしゅう あまが さき りょうま
青木 海柊さん 雨ヶ崎 稜真さん
かねだ りの
金田 梨乃さん



左から、緑川さん、大崎さん、青木さん、金田さん、雨ヶ崎さん、原市長
今年潮来市が市制25周年を迎えるのを記念し、両手で「25」を表現していただきました。

Q. 潮来の良いところはどんなところだと思いますか。

青木

嫁入り舟がいいところだと感じています。兄も嫁入り舟を行っており潮来の魅力だと感じています。

雨ヶ崎

潮来祇園祭禮などの伝統が続いているところが潮来のいいところだと思います。

金田

地域の方との距離が近く、気軽にあいさつや話をできるところがいいところだと感じています。

大崎

総合的な住みやすさは潮来のいいところだと思います。現在住んでいる高知県は、ガソリンなどの物価が高いが給料水準は低く、それに比べると潮来は暮らしやすいと思います。

緑川

ウォータースポーツが盛んなところや、あやめまつりなどの水郷の景観が素晴らしいと感じています。

Q. 潮来市を住みたいまちにするためにはどうすればよいと思いますか。

金田

現在、潮来から千葉市へ通学しており、栄えているのは千葉市と感じますが、潮来の方が暮らしやすいと個人的には感じています。

雨ヶ崎

潮来は自然豊かで、個人的には住みやすさは十分だと感じています。

青木

潮来祇園祭禮などの伝統を継承していくことが重要だと考えます。

緑川

就職できる企業が増えると良くなると考えます。私自身、将来潮来に帰っていきたいと考えていますが、潮来には企業が少なく、就職を考えると都市部になってしまうと思います。

大崎

高知の人に「潮来」と言ってもわかってもらえません。鹿島アントラーズの近くと説明するとわかってもらえます。鹿島アントラーズのホームタウンというのは大きなアドバンテージだと思うので、これを利用して、魅力を全国に伝えていくことが大事だと考えます。

市長

若い世代の皆さんは潮来のことをよく見ているなという印象を受けました。

潮来祇園祭禮は一昨年から茨城県の補助を受けて伝統を絶やさないよう行政がサポートしています。水辺のスポーツでは、昨年全日本中学選手権競漕大会を初めて潮来市で開催するなど、水辺のスポーツ環境の整備にも取り組んでいます。

鹿島アントラーズとはホームタウンの一つとして、関連施設等の誘致をできるように活動しています。

令和8年度末には東関東水戸～潮来間が全線開通する見込となっており、潮来は、鹿島港、茨城空港、成田空港などの地理的中心に位置しています。この地理的優位性を活かすためにも、インターチェンジ周辺への企業誘致活動などを積極的に取り組んでいます。

周辺環境にあわせて、開発を進めることで働く場所の確保をしていきたいと考えています。

Q. 今後の夢や目標などを教えてください。

青木

私はまだ、就職先などは明確ではありませんが、社会に出て、信頼される人間になりたいと考えています。そのためにも、当たり前のことを当たり前でできる人間になりたいです。

雨ヶ崎

私もまだ、将来の夢などは明確に定まっていますが、教員として働くことを視野に入れています。

金田

私は4月から保育士として働くことになるので、学校で学んだことを活かせるような保育士になることを目標にしています。

大崎

2年前に水族館で働くことが夢と話をさせていただきましたが、今現在、何社か内定をいただいております。卒業後は夢を叶えることができそうな状況です。

水族館は教育施設でもあるので、訪れた方に環境保全や海について知ってもらえるような、またイルカショーなどを担当し、訪れた人を楽しい気持ちにできるように頑張りたいです。

緑川

2年前は車いすの研究をしていましたが、現在は高齢者の転倒予防などの研究を行っています。研究の内容は少し変わりましたが、「高齢者の生活をまもる」という点は変わっていません。将来は医療系企業に就職したいと考えています。



市長

まだ将来について具体的ではない方もいるかとは思いますが、皆さん潮来に愛着をもっており素晴らしいと感じました。自分を信じて、前を向いて頑張っていたきたいです。これからの人生で壁に当たることもあるかと思いますが、そういう時は一人で悩むのではなく、まわりの人に頼ってください。まわりを頼ることで遠回りかもしれませんが、目的を達成することができると思いますのでぜひ頑張ってください。そしてぜひ、いずれは潮来に帰ってきてください。